

～コミュニティ・スクールだより No.5～

氷川町小中学校コミュニティ・スクール連携協議会事務局
各学校で会議を重ねコミュニティ・スクール活動に取り組んでいます。

「親子読書活動」を推進中！（竜北西部小学校）



竜北西部小学校では、町の八火図書館長の三枝CS委員を中心に、子どもたちの読書活動に力を入れています。CS委員皆さんに推薦図書をあげてもらい、「親子にお勧めの本」を紹介するお便りを年間3回発行されています。ただでさえ活字離れといわれる現代で、改めて本の良さ、想像力を培う大切さを読書活動をとおして応援します。

絵本は子どもだけでなく、大人も癒してくれます。親子で楽しむ素敵な時間が持てるような環境づくりをめざして皆で頑張ります。

「CSの日『防災教室』」に向けて（第1回氷川中学校区拡大CS会議）



7月2日（火）、第1回氷川中学校区拡大CS会議を行いました。今年度は、「CSの日」の在り方を振り返り、中学生の企画、運営を応援し、中学生が主体的に取り組む活動を応援しようと、まずは中学生がやりたい防災プログラムを考え、ブース設営をすることにしました。

消防団や地域の人にも支援してもらいながら、中学生のもとで小学生が活動体験し、お互いの学び合いを深め、地域の大人と一緒に応援していきます。中学生がコミュニティの中心として、頑張る姿を楽しみに一緒に取り組んでいきます。

「CSの日『オータム交竜会』」に向けて（第2回竜北中学校区拡大CS会議）



第1回竜北中学校区拡大CS会議で今年度から発表するテーマを、(1年)生き物・自然、(2年)農産物、(3年)観光・町おこし、(4年)人・文化財、(5年)農産物、(6年)歴史、と決め、子ども委員がCS委員にプレゼンテーションしました。

いよいよ2回目の会議で、各クラス担当の中学生とCS委員が顔合わせをし、話し合いが始まりました。そこでも中学生がタブレットを使い、発表内容や知りたいことなどを詳しく説明する姿に、CS委員も感心し、共に意欲を燃やす様子が見られました。

「オータム交竜会」に向け、それぞれテーマについて学びを深めるため、夏休み中に地域の人を訪ねたり、実際現地を見に行ったり、活動を広げます。地域の専門家に地域学校協働活動推進員につないでもらい、より学びを深めていきます。

